

## 特定の着信を拒否する

指定した電話番号や、発信者番号が通知されない相手（非通知、公衆電話、通知不可能の相手）、アドレス帳に登録していない相手からの着信を受けないように設定することができます。

1  4 gh  DEF ⇒ ロックNo.を入力し、 (OK)

2 設定する項目を選び、 (選択)

非通知	発信者番号の通知がない着信を受けないように設定します。 1 「ON1 [拒否ガイド1]」 / 「ON2 [発番要請ガイド]」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (選択)
公衆電話	公衆電話からの着信を受けないように設定します。 1 「ON1 [拒否ガイド1]」 / 「ON2 [拒否ガイド2]」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (選択)
通知不可能	発信者番号の通知ができない相手からの着信を受けないように設定します。 1 「ON1 [拒否ガイド1]」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (選択)
アドレス帳登録外	発信者番号の通知があり、アドレス帳に登録していない相手からの着信を受けないように設定します。 1 「ON1 [拒否ガイド1]」 / 「ON2 [簡易留守メモ]」 / 「ON3 [応答ガイドなし]」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (選択)
指定番号	指定した電話番号からの着信を受けないように設定します。 1 「ON1 [拒否ガイド1]」 / 「ON2 [応答ガイドなし]」 / 「OFF」を選び、 <input type="radio"/> (選択) ※指定番号を設定する場合は、あらかじめ「指定番号を登録する」の操作を行い着信拒否する相手の電話番号を登録してください。

▶着信拒否設定をすべてOFFにするには、「全解除」を選びます。

- ・着信拒否を設定すると、以下の応答ガイドが流れ着信が拒否されます。応答ガイドが流れている間はかけてきた相手に通話料がかかります。
  - 拒否ガイド1：「この電話番号からの電話はお受けできません」
  - 拒否ガイド2：「公衆電話からの電話はお受けできません」
  - 発番要請ガイド：「発信者番号通知がされておりません。電話番号の頭に186を付けておかけ直しください」
  - 簡易留守メモ：簡易留守メモの応答メッセージが流れ自動応答します。
  - 応答ガイドなし：着信拒否と同様の動作となり、かけてきた相手に接続できなかったことがアナウンスされます。この場合、かけてきた相手には通話料はかかりません。
- ・M43「着信拒否設定」は割込通話サービスには対応していないため、通話中に電話がかかってくると、通常の着信動作になります。
- ・M43「着信拒否設定」と「簡易留守メモ」が同時に設定されている場合は、着信拒否設定が優先されます。
- ・お留守番サービスもしくは着信転送サービスの無応答転送を設定している場合は、「指定番号」を「ON2 [応答ガイドなし]」に設定してもお留守番サービスもしくは着信転送サービスに転送されます。
- ・「指定番号」を「ON1 [拒否ガイド1]」に設定中は、電話をかけてきた相手が電話番号を通知してきた場合のみ、設定した応答メッセージが流れ着信拒否されます。

## 指定番号を登録する

着信を拒否したい相手の電話番号を登録することができます（最大10件）。

1  4 gh  DEF ⇒ ロックNo.を入力し、 (OK) ⇒ 「指定番号設定」を選び、 (選択)

2 電話番号1～10を選び、 (編集)

▶入力済みの電話番号を編集するには、電話番号を選び (選択) ⇒  (編集) を押します。

3 電話番号を入力し、 (確定)

- ・指定電話番号の一覧画面／詳細画面で表示されるサブメニューは以下の通りです。

削除	電話番号を削除
----	---------